

日本品質奨励賞 TQM奨励賞 受賞



当社は、本年10月1日開催の日本品質奨励賞委員会において『日本品質奨励賞 TQM奨励賞』を受賞いたしました。

リーマンショック後の業績低迷、廉価な中国製発電機の普及による発電機販売不振を受け、これらの課題の根本解決には、企業体質の強化が不可欠であると考え、2013年にTQMを導入しました。

TQM導入後、方針管理の強化、後工程はお客様と考えた絶え間ない改善、標準化と日常管理の効果的な推進を行い、経営課題の解決に全力で取り組みました。その結果、TQM実施の基盤となる仕組みが形成され、成果が現れてきたことが評価につながり、今回の受賞となりました。

今後も『お客様目線』を合言葉にTQM活動を推進し、次世代に繋げる会社づくりを目指してまいります。

株式の状況 (2016年9月30日現在)

①発行可能株式総数	80,000,000株
②発行済株式の総数	21,610,000株 (自己株式 32,470株を含む)
③株主数	2,858名
④大株主	

株主名	持株数	持株比率
日野自動車株式会社	6,535 ^{千株}	30.29%
株式会社デンソー	2,000	9.27
本田技研工業株式会社	1,300	6.02
澤藤電機従業員持株会	649	3.01
株式会社三井住友銀行	600	2.78
株式会社りそな銀行	500	2.32
株式会社三菱東京UFJ銀行	400	1.85
三井住友信託銀行株式会社	300	1.39
三井住友海上火災保険株式会社	200	0.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	174	0.81

(注) 持株比率は自己株式(32,470株)を控除して計算しております。

会社概要 (2016年9月30日現在)

■ 英文社名
SAWAFUJI ELECTRIC CO., LTD.

■ 設立
1919年5月10日

■ 資本金
1,080,500千円

■ 事業内容
当社は下記製品の開発・製造・販売を行っております。

● 電装品
主としてディーゼルトラック・バス用電装品であります。このほか汎用・船用電装品及び油圧機器用小型DCモーターも扱っております。

● 発電機
可搬式発電機及び同製品用発電機です。

● 冷蔵庫
各種車両用及び船舶用電気冷蔵庫です。

■ 事業所
本社・新田工場
群馬県太田市新田早川町3番地

■ 役員

代表取締役社長	吉内 川 昭 彦
代表取締役専務	内 野 直 明
専務取締役	小 原 賢 二
専務取締役	瀨 尾 信 一
常務取締役	田 中 幸 二
常務取締役	島 智 尚 由
常務取締役	渡 部 尚 由
取締役	伊 原 美 樹 *1
取締役	山 中 明 人 *1
取締役	久 米 宏 謙 *1
取締役	荒 田 吉 健 *1
取締役	菅 根 裕 司
取締役	増 田 野 陽
取締役	久 野 津 光
取締役	梅 山 純 正
常勤監査役	梶 川 幸 弘 *2
監査役	篠 原 幸 弘 *2
監査役	登 坂 孝 之

*1 社外取締役
*2 社外監査役

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月下旬
 基準日 3月31日
 定時株主総会の議決権 3月31日
 期末配当金
 公告方法 以下の当社ホームページにて電子公告により行います。
<http://www.sawafuji.co.jp/>
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国各支店で行っております。

上場金融商品取引所 東京証券取引所

INFORMATION

株主優待制度のご案内

1. 株主優待の方法

毎年3月31日現在の株主名簿に記録された株主様で、かつ1,000株以上保有する株主様に対し、QUOカードを年1回、以下の基準により贈呈いたします。

2. 優待内容

1,000株以上5,000株未満保有の株主様	1,000円分
5,000株以上保有の株主様	3,000円分

3. 贈呈時期

毎年6月の定時株主総会後に発送いたします。

当社経営ビジョンのホームページへの掲載のご案内

URL <http://www.sawafuji.co.jp/>

SAWAFUJI

証券コード：6901

第121期
中間株主通信

2016年4月1日～2016年9月30日



澤藤電機株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第121期連結会計年度における中間株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2016年4月1日から9月30日までの6ヶ月間)の国内経済は、雇用・所得環境に改善がみられましたが、円高の進行もあり、景気全般として足踏み状態が続きました。一方海外経済は、米国では回復基調が続きましたが、欧州では英国のEU離脱問題があり、また、中国、アジア新興国では景気回復の動きがみられないなど、先行き不透明な中で推移いたしました。このような経済環境の下、当社グループは各事業の収益性向上、生産性向上、原価低減等に取り組みましたが、売上高は、図表1「連結損益計算書」に記載のとおり、前年同期と比べ12億700万円減の135億2800万円となりました。

事業別の売上高は、電装品事業は、中国建機市場の低迷による影響はありましたが、国内向けが堅調に販売を伸ばしたことにより、前年同期と比べ2億700万円増の65億7800万円となりました。発電機事業は、自社ブランド発電機「ELEMEX」が中近東、アフリカなどの地域で販売が低迷したことにより、前年同期と比べ11億6700万円減の39億7100万円となりました。冷蔵庫事業は、欧州向けの販売増があったものの、為替の影響があり、前年同期と比べ2億5200万円減の27億700万円となりました。

また、利益面では、発電機事業の売上減はあったものの、電装品事業の売上増や原価低減により、営業利益は前年同期と比べ700万円増の3億2700万円、経常利益は前年同期と比べ1億900万円増の3億100万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比べ1億300万円増の2億400万円となりました。

直前4事業年度の第2四半期連結累計期間を含む売上高及び損益の状況は、図表2「連結決算ハイライト」をご高覧いただきたいと思います。

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、日本では雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって、緩やかな景気回復へ向かうことが期待されますが、中国を始めとするアジア新興国等の景気下振れや、英国のEU離脱問題など、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響が懸念されます。

このような経済環境の中、当社グループは、グローバル企業としての体制を確立し、澤藤グループ全体の成長に向けて、技術力強化・新田工場の再編・販売体制の強化・人材育成を引き続き実行してまいります。

経営の重要課題である株主様への配当金でございますが、当期末配当金は前年と同様1株当たり4円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
吉川 昭彦

連結財務諸表(要旨)

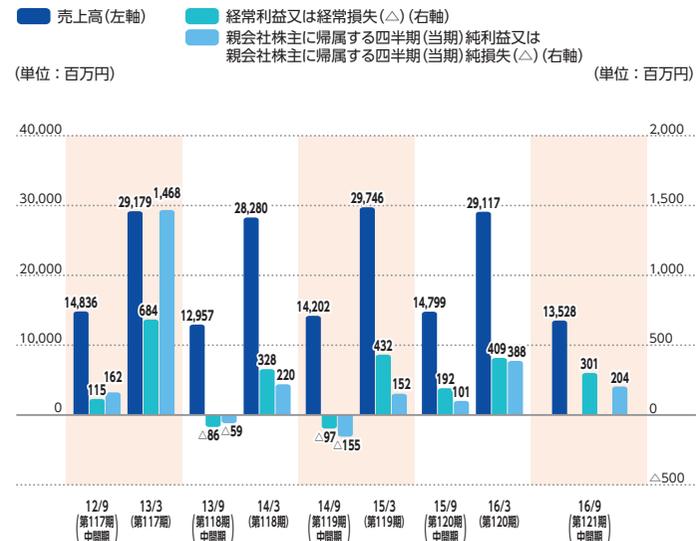
連結損益計算書(図表1)

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
		自2016年4月1日 至2016年9月30日	自2015年4月1日 至2015年9月30日
売上高		13,528	14,799
売上原価		12,000	13,249
売上総利益		1,527	1,550
販売費及び一般管理費		1,200	1,293
営業利益		327	257
営業外収益		98	97
営業外費用		124	162
経常利益		301	192
特別利益		-	0
特別損失		0	1
税金等調整前四半期純利益		301	191
法人税等		102	94
四半期純利益		198	96
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)		△5	△4
親会社株主に帰属する四半期純利益		204	101

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結決算ハイライト(図表2)



連結貸借対照表(図表3)

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期連結会計期末	前連結会計年度末
		2016年9月30日	2016年3月31日
(資産の部)			
流動資産		10,661	11,643
固定資産		7,067	7,309
有形固定資産		3,526	3,582
無形固定資産		92	112
投資その他の資産		3,448	3,614
資産合計		17,728	18,952
(負債の部)			
流動負債		7,118	8,182
固定負債		3,412	3,483
負債合計		10,530	11,666
(純資産の部)			
株主資本		5,779	5,661
資本金		1,080	1,080
資本剰余金		117	117
利益剰余金		4,589	4,471
自己株式		△8	△8
その他の包括利益累計額		1,388	1,583
その他有価証券評価差額金		1,943	2,086
為替換算調整勘定		54	148
退職給付に係る調整累計額		△609	△651
非支配株主持分		30	40
純資産合計		7,198	7,286
負債純資産合計		17,728	18,952

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(図表4)

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
		自2016年4月1日 至2016年9月30日	自2015年4月1日 至2015年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		△263	181
投資活動によるキャッシュ・フロー		△335	△401
財務活動によるキャッシュ・フロー		23	△48
現金及び現金同等物に係る換算差額		△23	△21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△599	△289
現金及び現金同等物の期首残高		996	826
現金及び現金同等物の四半期末残高		397	537

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。